

令和元年度業務実績報告書 静岡病院自己評価に関する「意見票」一覧

P17	(2) 行政機関、在宅医療・介護 連携強化	自己評価 A	委員評価 B	望月委員
<p>清水区の在宅患者の逆紹介に医師会の在宅医療介護相談室を活用していただき感謝いたします。</p> <p>しかしながら、清水区のケアマネージャーにとって静岡病院をはじめ葵区の総合病院の主治医は敷居が高く連絡を取りづらいそうです。在宅や認知症の患者さん以外でも介護サービスを受けないと生活できない方は大勢います。患者さんの病気を診るだけでなく、生活レベルを改善することも大切です。</p> <p>ケアマネとの連携は主治医にとっても大切なことだと考え、静岡市は毎年、グランシップで介護保険主治医意見書研修会として医師とケアマネのグループワークを行っています。総合病院にも開催のお知らせをしていますが、参加していただきたい病院医師の参加はありません。</p> <p>介護との連携は不十分であると思われるので、上記の内容から評価は「B」が適切であると考えます。</p>				

P23	(3) 患者ニーズの把握及び迅速な対応	自己評価 A	委員評価 B	興津委員
<p>患者ニーズを意識し、対応策や改善策を試みようとする行為には敬服いたします。とても良いことだと思います。</p> <p>そこで、いただいた様々なご意見に対し、どのように改善されたのでしょうか？実績例としていくつか掲載されておりますが、このような報告書をご覧にならない方の方が大半なのではないでしょうか？</p> <p>HPに掲載するとか、それぞれ掲載用ホワイトボードに記載する、チラシやご意見BOXなどに改善例を示すなど、アンケートを受け付けやすく、さらに気軽に応募できる環境整備をしているか？</p> <p>私が西館エレベーターに乗った際、エレベータードアに「こちらのエレベーターでは東館には行けません」などと長々と説明付きで記載されておりました。</p> <p>はじめは何のことかわからぬほど「丁寧すぎる文言」が並び、「要を成していないな」と感じました。</p> <p>また、雨天により二輪車で伺うことをやめましたが、オートバイの置き場が屋外にあり屋根も無く、舗装もされておらず、堀側の案内看板は植栽に隠れ、自転車置き場にはオートバイ置き場の案内はあるが、その方向に行けば外に出なければ看板が無い為、初めて来院された方にはわかりにくいものとなっております。</p> <p>さらに、東館と西館とでは、一般の方は1階部分でしか行き来ができない割に、目的の案内が西館ならば西館に入ってからとなり、初めての方がどちらが西館なのかの案内がありません。</p>				

エレベーターにせよ、二輪車置き場にせよ、館内案内にせよ、「改善されてもまだおこなえる事がある」「改善が適正だったのか?」「アンケートの取得方法には何か問題は偏りがないか?」など、

ご利用される方々が「ものを言いやすい」環境にありますでしょうか?
効果検証が不十分であるような気がしました。

P37	(3) 市民との協働による病院運営の実施	自己評価 A	委員評価 C	福地委員
法定雇用率を下回っているので「C」が適当であると考えます。				

P42	(1) 働き方改革への取組	自己評価 B	委員評価 C	福地委員
36協定を違反しているのであれば「C」が適当であると考えます。				